

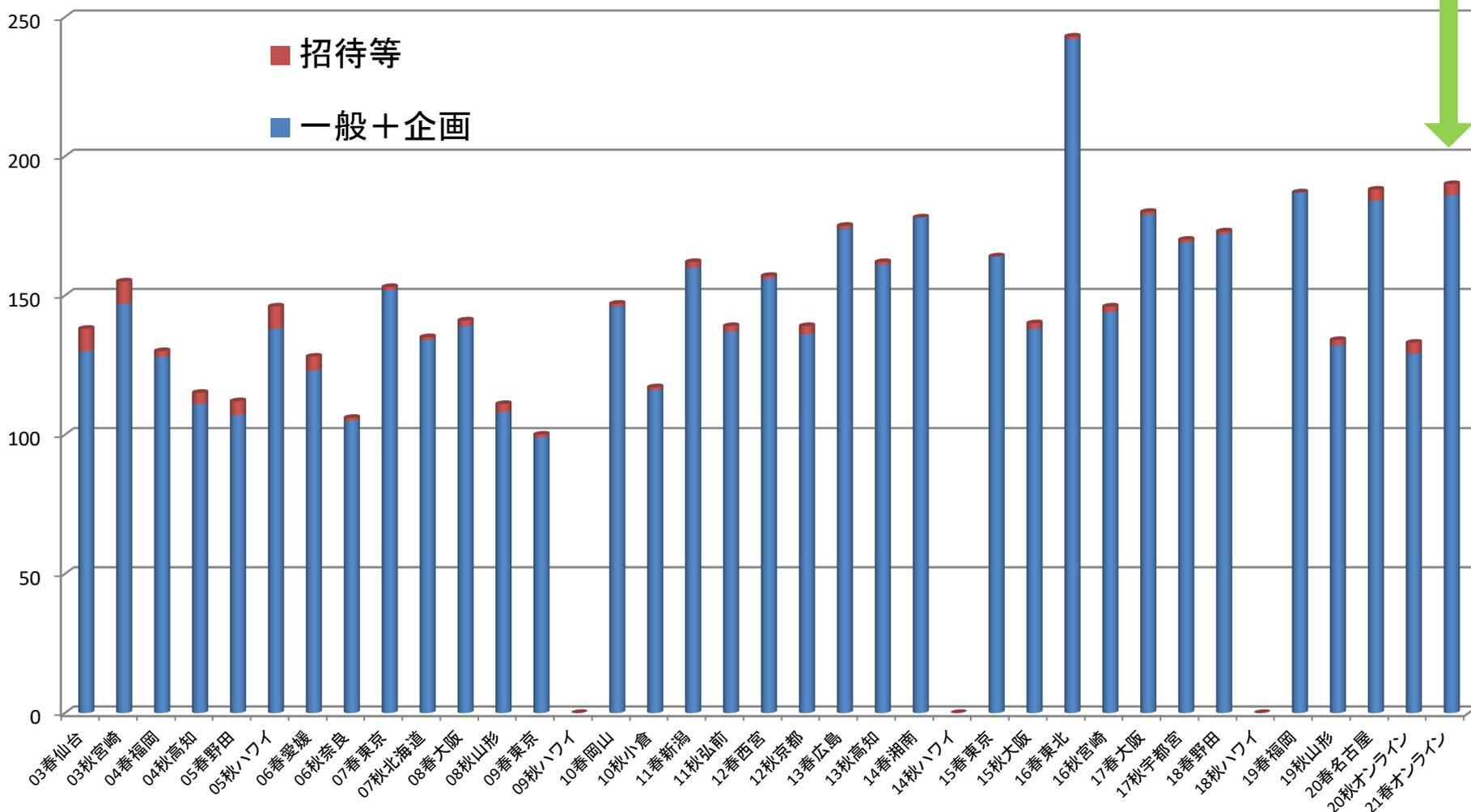
# 実験核物理 領域運営委員報告

藤岡 宏之(東工大理) 2020/04 – 2021/03

銭廣 十三(京大理) 2020/10 – 2021/09

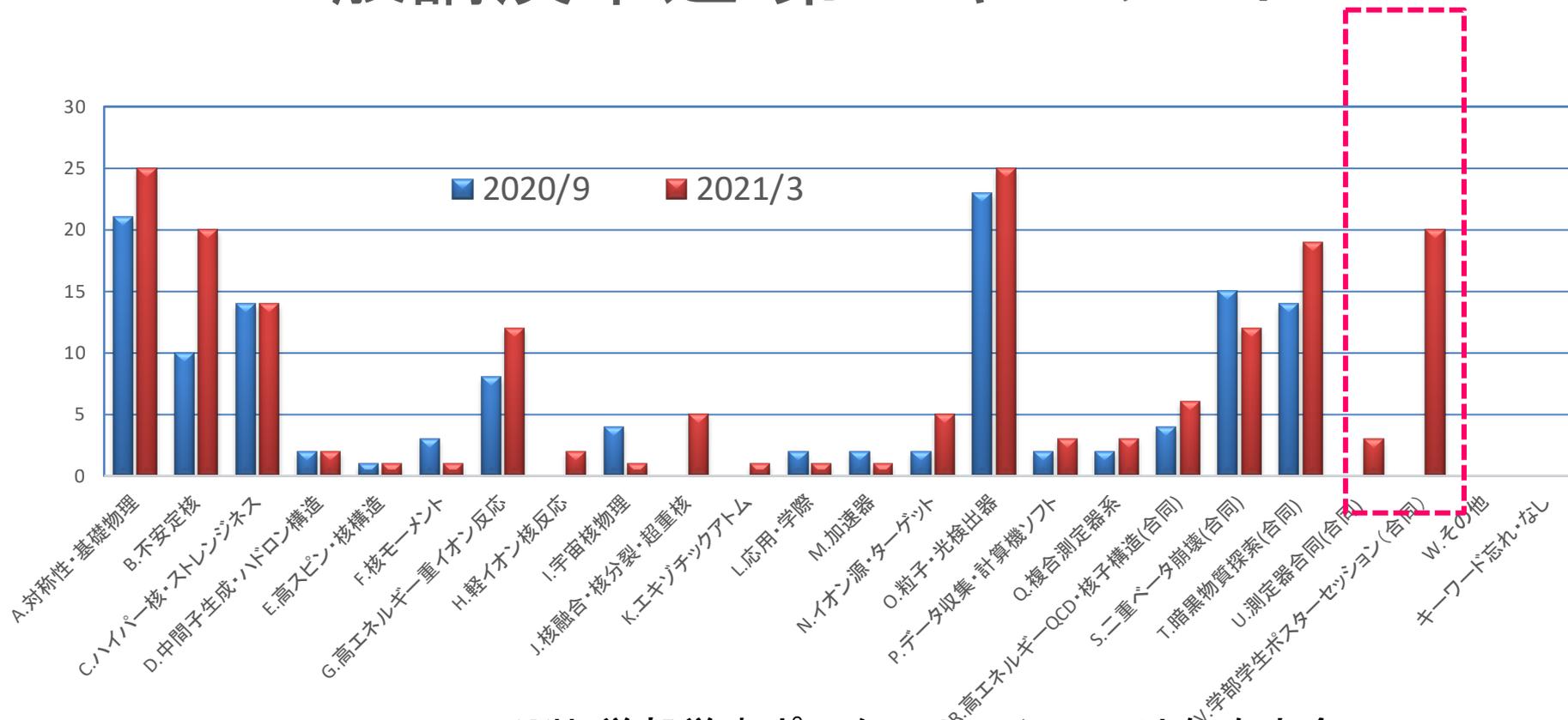
# 講演数推移

一般+企画講演 186件



※11春新潟は東日本大震災、20春名古屋はコロナのため、現地開催中止

# 一般講演申込 第一キーワード



※V. 学部学生ポスターセッションは年次大会のみ。  
 また、秋季大会のU. 測定器(合同)は素粒子実験主催。

学部学生ポスターセッションは27件  
 (7件は、別の第一キーワードが指定されていた)

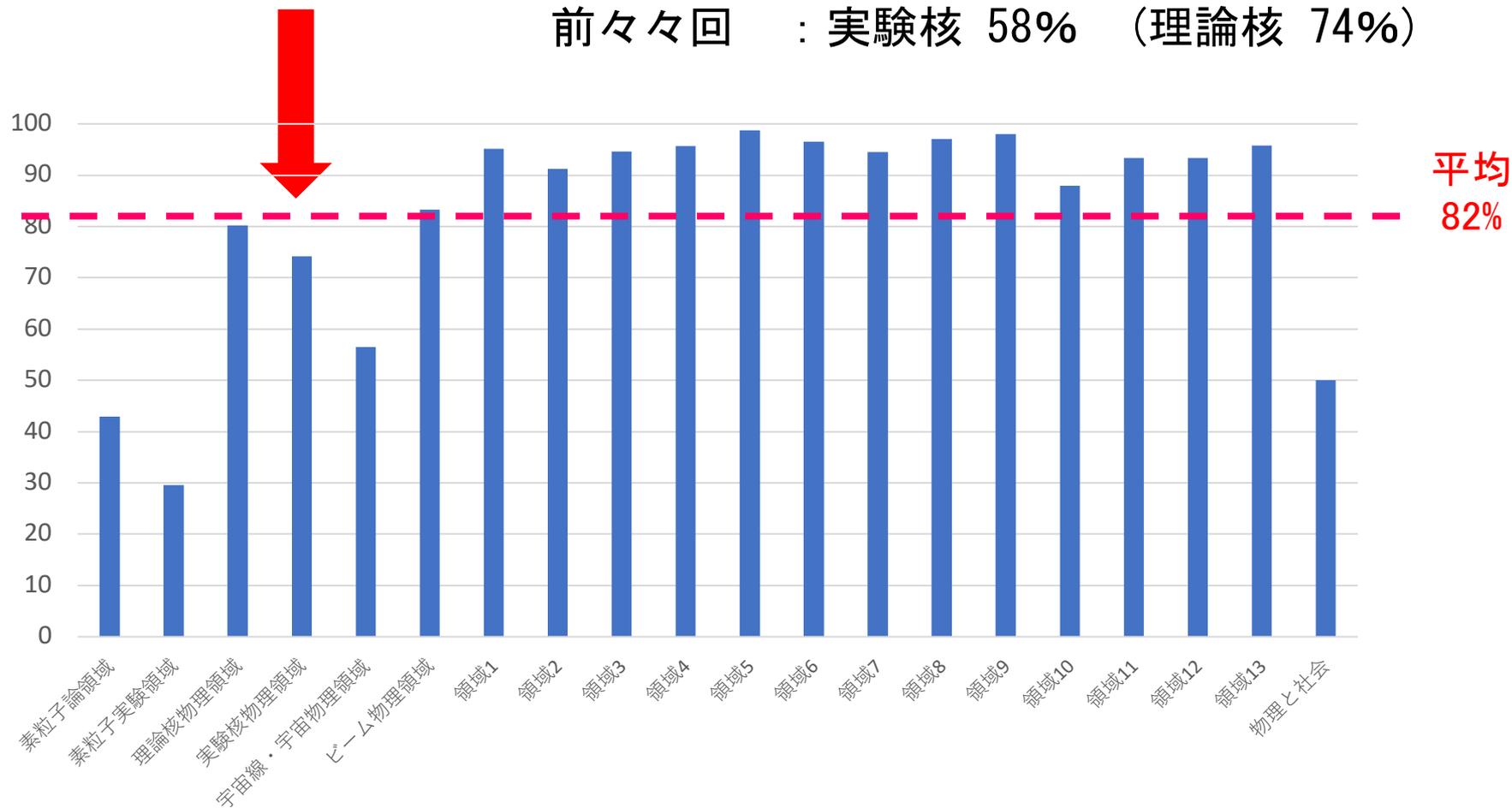
## 直近2年間の講演数推移

133 (2019/9) → 184 (2020/3)  
 → 129 (2020/9) → 182 (2021/3)

昨年度と同程度

# 概要集提出率

今回	: 実験核	74%	(理論核 80%)
前回	: 実験核	70%	(理論核 82%)
前々回	: 実験核	77%	(理論核 74%)
前々々回	: 実験核	58%	(理論核 74%)



概要集提出率の向上にご協力をお願いします。

# シンポジウム・招待・チュートリアル・企画講演

## □ 核物理プログラム委員会にて審議（領域委員会へ）

- 実験：川畑・中村(哲)・志垣 + 藤岡・銭廣
- 理論：松崎・原田・緒方 + 阿武木・日野原

## ● 企画講演

- Rituparna Kanungo (Saint Mary's University) 「Exploring the mysteries of rare isotopes using low and high energy beams in Canada and Japan」理論核、実験核
- Minho Kim (Korea Univ., RIKEN) 「Very forward neutral particle measurements in the RHICf experiment」実験核、理論核
- 中野健一(東工大理) 「SeaQuest 実験によるドレルーヤン反応を用いた核子内フレーバー非対称度の測定結果」実験核、理論核
- 元場俊雄(阪大 RCNP, 京大基研) 「ハイパー核物理の発展と展望」理論核、実験核
- 發知英明(高エネ研・原研) 「1MWへの道 ～J-PARC RCSにおけるビームロスとの闘い～」ビーム物理、素粒子実験、実験核、領域1、領域2、領域10

# シンポジウム・招待・チュートリアル・企画講演

- 受賞講演

- 若手奨励賞受賞記念講演(実験核、理論核)

- 岩崎雅彦(理研開拓研究本部)「受賞理由説明と授賞式(実験)」
- 関畑大貴(東大CNS)「 $\sqrt{s_{NN}}=5.02$  TeV 陽子-陽子および鉛-鉛原子核衝突における中性中間子と直接光子測定」
- 増田孝彦(岡山大基礎研)「トリウム229原子核におけるアイソマー準位のX線ポンピング」
- 田中泰貴(オーストラリア国立大)「超重核合成に向けた準弾性散乱障壁分布の研究」
- 肥山詠美子(東北大理)「受賞理由説明と授賞式(理論)」
- 広野雄士(APCTP)「ギャップレス超流動体に対するゲージ理論におけるトポロジカル秩序とその発現条件」
- 森勇登(京大理)「経路最適化法を用いた符号問題への取り組み」
- 山口康宏(原研)「ハドロン動力学によるPcペンタクォークの質量スペクトル」

# シンポジウム・招待・チュートリアル・企画講演

- 実験核が関わるシンポジウム 6件（主領域3件）
  - 「大強度不安定核ビームが拓く新領域」
    - 3月12日 9:00～12:30 ビーム物理、実験核
  - 「Japan-Korea Symposium on high-energy reactions and flavors in quark matter」
    - 3月12日 13:30～17:00 実験核、理論核
  - 「大強度陽子ビームが切り拓くニュートリノ・中性子・ミュオンの基礎物理」
    - 3月13日 13:30～16:55 ビーム物理、素粒子実験、実験核、領域3
  - 「次世代中性子技術で拓く新しい物理」
    - 3月14日 13:30～17:10 実験核、素粒子実験、ビーム物理、領域10
  - 「時間階層進化として捉える原子核反応」
    - 3月15日 9:00～11:55 理論核、実験核、領域11
  - 「量子クラスターで読み解く物質の階層構造」
    - 3月15日13:15～17:10 実験核、素粒子理論、素粒子実験、理論核、領域1
    - 共催：新学術領域研究「量子クラスターで読み解く物質の階層構造」

# インフォーマルミーティング

重複を避けるために事前の情報交換が必要です。世話人の方は、申請後に  
**運営委員へ受付確認メールを転送**して下さい。

実験核・理論核 関係

日	時間	会合名
3月12日	12:15～13:30	宇宙核物理連絡協議会
	17:30～19:00	ハドロンホールユーザー会
	18:00～19:00	SPRUC レーザー電子光を用いた素粒子・原子核科学研究会インフォーマルミーティング
	18:00～20:00	RIBF User Group Town Meeting
	18:00～20:00	高温・高密度QCD 物質オープンフォーラム
3月13日	17:30～20:00	FPUA (Fundamental Physics Using Atoms) 連絡会議
	17:30～20:00	核物理委員会
	18:00～20:00	核理論委員会
	18:00～20:00	停止・低速不安定核ビーム同好会
3月14日	12:30～13:30	原子核研究編集委員会
	17:30～19:30	原子核談話会総会
	18:00～20:00	原子核理論懇談会

# 領域運営委員からのお願い・反省点など

- **講演キーワードは必ず指定**してください。原則的に第一キーワードでセッションが決まります。(今回、未指定は0件でした。引き続きお願いします)
- **連続講演**を希望する場合は、必ずその旨を講演申し込み時に入力するか、**連続講演申請書**を提出してください。
- **講演内容の修正は変更届が必要です**。特に**題目の変更には領域運営委員の了承が必要**です。届け出なしで変更することは控えてください。
- **講演申込領域**が春・秋で異なるセッションがあります。募集要項を確認してください。
- 合同セッションを希望する際は**合同“先”の領域名**を指定して下さい。
- 学会事務局から**座長の依頼が来たら、速やかに可否を回答**してください。また、**否の場合は別の座長候補者**を推薦いただけると助かります。
- 一般-シンポや実験-理論の間で同じ分野の講演時間帯がなるべく重ならないよう配慮しましたが、不都合な点がありましたらお詫び申し上げます。

# オンライン開催に関する反省点(今後に向けて)

- **画面共有がうまくいかないケース**が見受けられました。また、スライドショーを開始しても、共有画面が表紙のまま動かないこともありました。セッション開始前に、座長とともに**画面共有や音声のテスト**をすることを強く推奨します。
- **年次大会の大会プログラムのページが最新です**。大会個人サイトからたどれる、プログラムのページ(概要pdfやZoomのリンクあり)は**情報が古いことがあります**ので、特に座長の方はご確認をお願いします。
- 講演者本人に**講演時間の管理**をお願いしましたが、質疑の時間がほぼ取れなくなるケースが多く見られましたので、**時間厳守**をお願いします。また、座長の方からも、状況に応じてお声掛けをお願いします。
- トラブルを避けるため、セッション毎にホストを務める**セッション担当運営委員**を立てました。現領域運営委員(藤岡・銭廣)だけでは人手が不足しているため、元領域運営委員(坂口聡志氏)、次期領域運営委員(住浜水季氏)、プログラム委員(志垣賢太氏)にお引き受けいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。
- **その他、お気付きの点**がありましたら、この場で(もしくはメールで)、運営委員(藤岡・銭廣)までお知らせください。

# 実験核物理領域運営委員履歴・提案

<http://www.ne.div.jps.or.jp/index.html>

- 任期1年
- 分野・地域に偏りが生じないように
- 本会の承認を経て委員を物理学会に報告

※次期運営委員(岐阜大教・住浜水季氏)は前回の原子核談話会総会で承認

	4月～翌3月	10月～翌9月
2021年	住浜水季(岐阜大教)	
2020年	藤岡宏之(東工大理)	銭廣十三(京大理)
2019年	村松憲仁(東北大ELPH)	坂口聡志(九大院理)
2018年	新山雅之(京産大)	今井伸明(東大CNS)
2017年	谷田聖(原研)	前田幸重(宮崎大工)

2016年	高橋仁(高工機構)	伊藤正俊(東北大CYRIC)
2015年	中野健一(東工大)	吉見彰洋(岡山大)
2014年	三輪浩司(東北大)	矢向謙太郎(東大CNS)

	4月～翌3月	10月～翌9月
2013年	宮地	
2012年	山口	
2011年	関口	
2010年	川畑	
2009年	若狭	
2008年	井手	
2007年	民井	
2006年	寺西	
2005年	岡村	
2004年	宮武	
2003年	鈴木健(埼玉大理)	齋藤直人(京大理)
2002年	石井哲朗(原研)	永江知文(高工研)
2001年	松多健策(阪大理)	田村裕和(東北大理)

**推薦:磯部 忠昭(理研仁科セ)**

**今回はZoomの投票機能で承認を取らせていただきます**

# 今後の学会予定

2021年		
第76回年次大会（オンライン開催）	2021/3/12～15	
秋季大会 神戸大学(鶴甲第1キャンパス)	2021/9/14～17	[素核宇]
秋季大会 東京工業大学(大岡山キャンパス)	2021/9/20～23	[物性]
2022年		
第77回年次大会 岡山大学(津島キャンパス)	2022/3/15～18	